

Title	福沢書簡の新資料(年不詳十二月五日付, 渋沢栄一宛)
Sub Title	
Author	会田, 倉吉(Aida, Kurakichi)
Publisher	三田史学会
Publication year	1970
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.42, No.4 (1970. 3) ,p.112(478)- 112(478)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	余白録
Genre	Journal Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19700300-0112">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19700300-0112</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

福沢書簡の新資料

(年不詳十二月五日付、渋沢栄一宛)

去る二月二十五日、慶応義塾大学工学部教

授笠原英司氏が福沢諭吉の書簡一通を持って

塾史資料室に來られ、その真偽如何を見てく

れとのことであった。まぎれもない真筆であ

るばかりか、宛名もよく立派なもの、それに

『福沢諭吉全集』に未収の新資料でもあつ

た。それで、かえってこちらから請うて写さ

せてもらったのがこの書簡である。次に、全

文をかかげる。

なお、文中の高木怡荘は明治四年十月十三

日に慶応義塾に入学したもので、同八年三田

演説館の開館した当時は三田演説会のメンバ

ーになっており、また同十二年一月三十一日

付大隈重信宛福沢書簡には「スタチスチック

の仲間」の一人として紹介されている。書簡

には発信年がないが、察するに、やはりこの

統計などの研究をしていたのとはほぼ同じころ  
のものではないかと思われる。

(会田倉吉)

其後ハ久々不得拜顔私も何か多事ニ而御無音  
罷過候此人ハ高木怡<sup>イソウ</sup>荘と申し旧肥後藩士多年  
弊塾江寄宿昨今ハ専ら經濟書等取調読書一方  
ニ勉強いたし居候者なり兼而先生江御目ニ掛  
り少々同度義も有之亦申上度事も有之突然參  
上いたし候も不都合其趣私より申上呉候様ニ  
との頼ニ付若し御寸暇も被為在候ハ、御面會  
被成下度奉願候此段本人之依頼ニ任せ添書一  
筆如此候也 頓々首々

十二月五日

福沢諭吉

渋沢先生

侍史

